



12月の園だより

令和5年12月1日
目黒区立中央町保育園園長

頬にあたる風が日を追うごとに冷たくなり冬の訪れを感じる頃となりましたが、園庭からは寒さを吹き飛ばし元気に遊ぶ子どもたちの声が聞こえてきます。園庭で0歳児が遊んでいると、3歳児クラスの子どもがそばに来て手をつないであげたり、落ち葉を拾って見せてあげていました。その落ち葉を0歳児が手に取り嬉しそうに笑うので、落ち葉を渡した子どもは嬉しくなり落ち葉を次々に0歳児へ届けてくれました。園庭で異年齢が関わり微笑ましい様子を見るたびに、保育園ならではの良さを感じます。

先日、3、4、5歳児クラスを対象に交通安全教室がありました。警察署のおまわりさんが来園し、信号機の見方や交通ルール、横断歩道の渡り方を教えていただきました。その後、園庭に設置された信号機を見ながら横断歩道を渡る練習をすると、子どもたちは慎重に左右をしっかりと確かめて手を挙げて渡っていました。また、5歳児はホールに設置した街のジオラマ（立体模型）を使って、クイズ形式で交通ルールを学びました。青信号が点滅を始めたらどうするかというクイズでは、子どもたちは「もう渡ったらダメだね」と言っていました、「うちのパパは渡っちゃうよ」という声も聞かれました。子どもたちは大人の姿をよく見ていますね。日ごろ時間に追われてせわしない生活を送りがちな私たちですが、時間と心にゆとりを持ち交通ルールを守って過ごせるよう心掛けたいと気付かされました。

今月は、3、4、5歳児クラスの発表会があります。子どもたちは絵本の登場人物になりきり練習に励んでいます。本番は緊張すると思いますが、1人ひとりが楽しみながら演じてくれると良いと思います。

<今月の予定>

- 発表会（3・4・5歳児クラス）
- 5歳児クラス懇談会
- 中旬 身体測定・避難訓練



自然物を使った制作を紹介します。



【つくし組（0歳児クラス）】ひもんや公園のグラウンドで落ち葉などたくさん拾いました。



拾ってきた葉っぱを制作に飾りました。

【もみじ組（3歳児クラス）】クラスで育てたさつまいものつるを使ってリースを作りました。

葉っぱを全部取ります。

リボンを巻いて…



リースの形にして乾燥させます。



飾り付けて完成!



リズム遊びの様子

保育室やホールでリズム遊びを楽しんでいます。今回は、1歳児クラスと4歳児クラスの様子をお伝えします。

たけのこ組（1歳児クラス）

部屋や廊下でリズム遊びの歌を口ずさむと嬉しそうに歌に合わせて体を動かしています。先日、久しぶりにホールで行いました。「さあ、壁ピッタンできるかな」の声に、みんなサーッと保育士のいる壁際の所に集まり待っています。ピアノの音が鳴ると立ち上がり、保育士や友達の姿を真似しながら歩いたり、止まったりするのも上手になってきました。低月齢児の子が少しためらっていると、高月齢児の子が「行こう」と言いながら手を引いてくれます。嬉しそうについていき一緒に同じ動きを楽しんでいました。大好きな友達に誘ってもらうことでやってみようという気持ちに繋がり、一緒にやりながらお互いに目を合わせ笑い合っている姿が微笑ましいです。4月から繰り返し楽しむ中で、みんなの様子を見ているだけの姿から自分から体を動かす姿に変わってきました。「もっかい」と同じ動きをリクエストしたり、「みて、みて」と得意気にポーズできるようになったりしている姿に成長を感じます。



いちよう組（4歳児クラス）

夏頃より午睡明けにもみじ組やほひら組と一緒にリズム遊びをし、毎日楽しんでいます。初めは他のクラスの前で動くとき恥ずかしがったり緊張したりすることもありましたが、繰り返し行っていく中で“見てて”とばかりに自信をもってできるようになりました。クラスごとにトンボやカエルなどの動きをする時にはほひら組に負けじと足を伸ばしたり、高く跳ぼうとする姿もあります。また、見られることでより動きを意識したり「かっこいいね」と言われとても嬉しそうです。3人組での異年齢のリズム（兄弟すずめ）では「〇〇ちゃんこっち」「やるよ」と自分から声を掛けて一緒に楽しんでいます。毎日のリズムの交流をきっかけに庭や部屋で遊ぶ時にも名前を呼んだり、声を掛けたりして関わることも増えました。異年齢でのリズムを通して刺激を受け、子どもたちはクラスでリズムを行う時も体の使い方を意識しながら行っています。これからも楽しく行う中でさらに上達し自信につながっていくことでしょう。

